

## 平成27年第5回周南市議会定例会一般質問通告一覧表

(平成27年12月3日～12月8日)

---

### 1 岩田淳司（アクティブ）

#### 1 我が市の防災活動について

- (1) 周南市避難行動要支援者の避難行動支援計画について以下を問う。
  - ア 避難行動要支援者の地区別該当一覧表上の「未提出」の方への追跡調査を迅速に行うべきではないか。
  - イ 市が把握できていない方で、今後、登録が必要と思われる方へのアプローチは、誰がいつ行うのか。
  - ウ 各地区の実動部隊は、各自主防災組織が中心となることに異議はないが、要支援者の実態から見て、市の取りまとめは防災危機管理課ではなく、高齢者支援課や障害者支援課であるべきと考えるがどうか。
- (2) 災害時に必要となる個人物品や地区物品などを市で調整・決定し、市に対し個人や各地区で申し込みができ、一括注文できるようにすれば、安く調達ができ各家庭への普及が進むと考えるがどうか。
- (3) 災害時に学校給食センターが炊き出しの拠点となり得るように、電気や水・ガス等、また運営や搬送マニュアルなど、非常時への準備をしておくとういとお考えがどうか。

#### 2 都市計画道路榑浜久米線の渋滞緩和について

- (1) 都市計画道路榑浜久米線が開通して約1年半が過ぎ、この間、地域の人口や店舗もふえ、大変にぎわいが出てきた。今後、この地域の発展とともに新たな交通渋滞が懸念されるため、今からしっかりと対策を講じていくべきと考えるが、市の考えを問う。
  - ア 現時点での問題点は捉えているか。また、どのように対処すべきと考えているか。

---

### 2 小林雄二（刷新クラブ）

#### 1 学校図書館及び公民館図書環境整備について

- (1) 文部科学省は隔年で各学校における学校図書館図書標準の達成状況を調査・発表しているが、本市の達成状況及び各学校の図書購入予算額は県下13市でどの程度の位置にあるのか。
- (2) 図書の廃棄処分数が増加すると学校図書館図書標準の達成状況が低下すると思うが、各学校における廃棄・購入図書の選定基準は。また、教育委員会は方針を出しているのか。
- (3) 学校図書館や公民館図書は、地域の教育力を示す一つのバロメーターとなると思うが、公民館図書は学校図書館図書標準と同様の対応をとっているのか。

#### 2 地域づくり推進計画について

- (1) 「地域の夢プラン」は全域での取り組みを掲げているが、具体的な取り組みは小学校区で実施していくのか。また、コーディネーターは誰がやるのか。
- (2) 地域課題の抽出は、以前にも民間コーディネーター等の協力により実施してきたと思うが、今回、力を注ぐポイントは何か。

### 3 新徳山駅ビル及び新庁舎建設の進捗状況について

- (1) 新徳山駅ビル及び新庁舎建設の進捗状況は。また、徳山駅南の開発はどうなっているのか。
- (2) 建設業界の一部においてデータ流用が問題となり、報道されているが、建設に当たり、市民に不安を与えるものであってはならない。しっかりとした検査体制をとるべきと考えるがどうか。

---

### 3 田村隆嘉（刷新クラブ）

#### 1 高齢者福祉について

- (1) 高齢者数の増加及び要介護認定者の増加が予想され、介護予防の必要性が高まっている中で、本市の取り組みについて以下を問う。
  - ア これまでの取り組みは。
  - イ 現状の課題は。
  - ウ 今後の取り組みは。

#### 2 地域づくり推進について

- (1) 周南市地域づくり推進計画（素案）が公表され、パブリックコメントが実施されているが、その内容について以下を問う。
  - ア 計画の位置づけと目的は。
  - イ 「共創プロジェクト」とはどのようなものか。
  - ウ 計画の推進及び管理の体制は。

---

### 4 土屋晴巳（新誠会）

#### 1 子供の医療費助成事業の拡充について

- (1) 来年4月より子供の医療費助成事業が拡充される。そこで以下を問う。
  - ア 拡充する目的と内容は。
  - イ この事業が安定的、継続的事业に成長するためには、適正な医療受診が不可欠である。適正受診の推進に向けての市の取り組みは。

#### 2 学校給食センターの整備について

- (1) 平成20年7月に策定した周南市学校給食センター建設基本計画に基づき順次整備されているが、これまでの検証と今後について、以下を問う。
  - ア 学校給食センター整備の目的は。
  - イ この7年間の進捗は。
  - ウ 今後の整備計画は。また、整備していく上での課題は。
  - エ この建設基本計画の完了はいつなのか。
- (2) 周南市学校給食センター建設基本計画は、公共施設再配置計画、小・中学校再配置計画とどのようにかかわっていくのか。また、現在どのように整合性を図っているのか。
- (3) 基本理念に「すべては子どもたちのために」とあり、また目的として「栄養バランスのとれた安心・安全でおいしい給食を提供することで、子どもたちの心身の健全な育成を図る」とある。安心・安全性、平等性を考慮すれば、早急に計画を見直し、一刻も早く整備する必要があると考えるがどうか。

---

## 5 相本政利（公明党）

### 1 ひきこもりの社会復帰支援について

- (1) 本市におけるひきこもりの状況は。
- (2) 本市のひきこもりへの支援の方法は。
- (3) 本年4月からスタートした生活困窮者自立支援法への取り組み状況は。また、ひきこもりへの支援の強化は。
- (4) ひきこもりサポーターの派遣やサポーター養成の取り組みは。

### 2 防災・減災について

- (1) 防災情報収集伝達システムの進捗状況は。
- (2) 自主防災組織の設立状況や活動の状況は。
- (3) 避難行動支援事業について以下を問う。
  - ア 避難行動要支援者を支援する体制づくりの状況は。
  - イ 家具転倒防止器具の設置推進による、各家庭での耐震対策の普及状況は。
- (4) 学校防災マニュアルの作成状況は。また、マニュアルは実践的なものか。

### 3 合併処理浄化槽の補助制度について

- (1) 平成27年度からの周南市浄化槽適正管理推進補助金制度について以下を問う。
  - ア 当初計画に対しての申請状況は。
  - イ 市民からの反響を含め、当初の目的は達成できるのか。

---

## 6 田中和末（刷新クラブ）

### 1 教育行政について

- (1) コミュニティスクールについて以下を問う。
  - ア 本市のコミュニティスクールが目指すものは何か。
  - イ 趣旨が地域に十分理解されているか。
  - ウ 成果と課題をどのように認識しているか。
- (2) 「コミュニティスクール」、「学校支援ボランティア」、「放課後子ども教室」、「地域教育ネットワーク」、「家庭教育支援チーム」など、地域と関係した事業や組織があるが、地域での取り組みはどのようになっているのか。
- (3) 新教育委員会制度について以下を問う。
  - ア 教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の「大綱」が義務づけられたが、「周南市の教育（教育基本方針）」との違いは何か。また、位置づけ、内容をどのように考えているか。
  - イ 教育委員会制度の改革は、教育委員会の審議の活性化や民意を反映させる目的もある。「大綱」は、市長がその権限と責任において策定することになっているが、どのように民意を反映させていくのか。また、市民への説明はどのようにするのか。

### 2 野犬対策について

- (1) 平成21年度に野犬対策協議会が開催され対応を協議したが、その後の取り組みは。
- (2) 本年10月9日に野犬対策検討会議が開催され、さまざまな意見が出されたが、どう受けとめたか。

- (3) 児童の登下校時の対策について協議をしているか。
- (4) 抜本的、総合的な対策が必要ではないか。

---

## 7 吉平龍司（公明党）

### 1 本市の財政運営と行政改革への取り組みについて

- (1) 国、県や本市のさまざまな諸動向における財政収支の見通しが不透明であるが、前年度決算を踏まえた新年度予算の位置づけは。
- (2) 平成28年度予算編成の基本方針に『将来の都市像』の実現に向けて諸施策を着実に推進」とあるが、事業規模や必要性、緊急性、費用対効果等について問う。
- (3) 「第3次行財政改革大綱推進計画」に基づく積極的な財源確保と徹底したコストの効率化、財政の健全化に向けた縮減具体策と行政改革具体策を問う。

### 2 公共施設の老朽化・耐震化対策について

- (1) 老朽化施設の利用状況や将来負担などを考慮した有効利用が求められると考えるがどうか。
- (2) 耐震改修促進計画の進捗について以下を問う。
  - ア 市有の建築施設、道路・橋梁、上下水道の管渠等の平成27年度までの耐震化率の見通しは。
  - イ 平成27年度の「耐震改修促進計画」における公共施設等の耐震診断や改修実施による耐震化進捗率とその課題は。

### 3 国民健康保険の高額療養費の現物給付化（限度額適用認定証）について

- (1) 高額療養費と限度額適用認定制度の申請状況と利用実態は。
- (2) 被保険者に対し、制度内容の理解や申請・更新の時期など十分に周知ができているか。
- (3) 将来、保険者としてマイナンバーカードの活用が求められると思うがどうか。

---

## 8 岸村敬士（参輝会）

### 1 プレミアム付周南市内共通商品券について

- (1) 市内での消費拡大を目的としたプレミアム付周南市内共通商品券の販売は大変人気があり、すぐ売り切れる状態である。しかし、この商品券の多くは大手のスーパーや電気店などに利用されることが大変多い。そこで、他市に例があるように、3割は周南市に本店がある事業所にしか使えない地域限定商品券にしてはどうか。

### 2 ふるさと納税について

- (1) ふるさと納税に対する記念品が25種類になり、寄附者から見て選ぶ楽しさがふえたのは大変よいことである。そこで、この際1万円ごとに1品の記念品を出してはどうか。

### 3 期日前投票所について

- (1) 現在、期日前投票所は本庁、各総合支所だけである。投票の公平性を考えると、旧都濃地区にも期日前投票所を設置すべきである。旧都濃地区の人口は約6,700人である。全ての選挙が望ましいが、せめて市議会議員選挙だけでも、期日前投票所を設置できないか。

### 4 保育所入所者の優先順位について

- (1) 保育所の入所に当たっては、保育所入所選考基準表があるが、これにかかわらずきょうだいは同じ保育所に入所できるようにしたらどうか。

---

## 9 長嶺敏昭（参輝会）

### 1 「漢陽寺石庭」が重要文化財に比肩される周南市初の国の「名勝」指定への期待について

- (1) 昭和の雪舟とも評された日本を代表する作庭家で研究者の故重森三玲氏が手がけた名前のついた石庭が鹿野漢陽寺に50年近く前から6庭も存在する。県指定の文化財「潮音洞」とともに、その文化的価値をどう認識しているのか。
- (2) 漢陽寺石庭群作庭の前につくられた重森三玲作の大阪岸和田城の「八陣の庭」、京都東福寺方丈の「八相の庭」が国の「名勝」に指定された。今後、周南市での可能性について以下を問う。
  - ア 数年後に作庭から50年を迎えるが、周南市初の国の「名勝」に指定された場合、観光地としての経済効果など劇的な変化についてシミュレーションする必要があるがどうか。
  - イ 「名勝」指定への可能性は十分あると聞く。その前に周南市の文化資産として、また宝として周南市の盛り上げが必要だと聞くがどうか。
  - ウ 観光客の大型観光バスや自家用車で殺到も想定すると、観光客にも地域住民にも迷惑がかからない方策を考えておく必要があるがどうか。
- (3) 国の「名勝」となる前段に「登録記念物」の指定申請に迅速かつ活発な動きが必要だと聞く。周南市初の事業に市が積極的に取り組むべきと思うがどうか。

### 2 周南市過疎地域自立促進計画策定について

- (1) 公共施設の再配置が検討される中、鹿野地域において最大の案件は、鹿野総合支所の今後についてである。ソフト事業にも連動するよう、施設の再整備について以下を問う。
  - ア 鹿野総合支所の再整備は議会の行政評価でも業者委託ではなく行政主導を求める意見があるように、行政が複合化による過疎債の活用などの考え方をしっかり示すべきだがどうか。
  - イ 公共施設の再配置においても、鹿野総合支所の一部に立地する山口銀行鹿野支店の支店機能存続は、周南市に託された鹿野地域住民、商工業者の切なる願い、懸案である。希望に向けた周南市の手腕発揮に期待をするがどうか。
  - ウ 鹿野地区でもコンベンション機能を強化、維持するためにも、地域文化発展のためにも、文化ホールの複合的設置は必要である。地区住民の強い願いであり、持続可能な地域政策に資するものだと思うがどうか。
- (2) 国指定の「名勝」指定に向けた環境整備とともに、漢陽寺から清流通り周辺は、近隣にはない四季を通じてすぐれた景観を有する一帯であることから、界隈が周南市の特別な観光地として大きく発展する素地がある。市有地の有効活用で駐車場整備や清流通り、天神山公園周辺の景観整備を過疎計画に盛り込むべきだがどうか。
- (3) 公園としては県内最高峰に立地する長野山緑地公園の資産価値を再認識し、地道な地元運営の現状を最大限評価し、老朽化が激しいバンガロー等の施設改修を過疎計画に盛り込んではどうか。

---

## 10 清水芳将（新誠会）

## 1 野犬対策について

- (1) 対策の現状と認識は。
- (2) 市民からの相談件数が劇的にふえている現状での対応策は。
- (3) 貸し出し用の捕獲器の増配備をすべきでは。

## 2 周南緑地基本計画について

- (1) 優先順位が高いとされたメインエントランス整備計画の進捗と完成年度は。
- (2) 以前提案し、必要だと思いと答弁された、体育協会との正式な意見交換の場の設置は実現されたのか。
- (3) 施設整備の計画に、順序と年次を決めていく計画は進んでいるのか。
- (4) 基本計画を確実に進めるための、次年度での具体的施策と取り組みは。

---

## 1 1 西田宏三（嚙矢会）

### 1 野犬対策について

- (1) 本市の野犬問題が大きく取り上げられているが、地域別に見て、どのあたりが多いのか把握しているのか。
- (2) 全体で何匹ぐらい生息しているのか。
- (3) 捕獲業務はどのように行っているのか。

### 2 新庁舎建設について

- (1) なぜ今新庁舎が必要なのか。
- (2) 建てかえるのであれば、現在公表されている事業費を抑えることはできないのか。
- (3) 設計業者の選定方法は。
- (4) 新庁舎建設による経済効果は。
- (5) 合併特例債を含む膨大な予算を使うことによる市民の将来負担は。

---

## 1 2 青木義雄（参輝会）

### 1 コンベンションシティーについて

- (1) コンベンションシティー推進の成果として以下を問う。
  - ア 交流人口
  - イ 経済効果
  - ウ 宿泊者
  - エ コンベンション開催補助金の利用
  - オ 合宿や修学旅行

### 2 大島・杵島地区について

- (1) 大島・杵島地区は、著しい高齢化や人口減少などにより、課題の多い地域である。そこで、以下の現状を問う。
  - ア 大島干潟
  - イ 鼓南小学校
  - ウ 生活交通

### 3 下水道事業について

- (1) 普及率

- (2) 未整備が残る櫛浜地区の対応
- (3) 櫛ヶ浜駅のトイレ水洗化について、市の見解は。

#### 4 教育行政について

- (1) いじめ問題を受けて2014年度いじめ認知件数を再調査した結果、県内では前年度比2.5倍にふえた。周南市の現状と対応を問う。

### 1 3 伴 凱友（政志会）

#### 1 熊毛地区の水道事業について

- (1) 夏季からの水源枯渇がまだ続いている。9月議会で答弁があった「猛暑や少雨」だけが原因ではないと思うがどうか。
- (2) 下松市と水道水供給の契約を結んでいるが、活用しているのか。
- (3) 水源枯渇の対策は、上水道実現を待つしかないのか。

#### 2 新徳山駅ビルの図書館について

- (1) 現在計画している新徳山駅ビルの図書館について、新聞報道によると、市長は10月1日に「少し状況を見ていきたい」と発言しているがどういうことか。
- (2) CCCによる図書館管理は有力な選択肢の一つと言われたが、その他の選択肢があるのか。

#### 3 東部道の駅構想について

- (1) 東部道の駅について、検討は進んでいるか。
- (2) 道の駅ソーネ周南は大きな成果を上げていると評価しているか。

#### 4 格差是正について

- (1) 一億総中流と言われた時代から大きく曲がり、格差社会が到来し、貧困家庭が増大しつつある。世界中で格差と貧困がテロと戦争を生んでいるが、地方自治体としてどのような対応を考えているか。
- (2) 山梨県から始まった全国フードバンク推進協議会の運動を、どう評価しているか。

### 1 4 長谷川和美（政志会）

#### 1 学校給食の異物混入について

- (1) 周南市学校給食センター異物混入対応マニュアルについて、以下を問う。
  - ア 作成の経緯は。
  - イ 健康被害のおそれがあるものと、健康被害がないものとする判断の基準は。また、その判断はどこが決定するのか。
  - ウ 原因の特定や健康被害について、公表の必要性をどう考えるか。
- (2) 今後の方向性について以下を問う。
  - ア 今回、異臭や異物混入が相次いだことで、パン・米飯納入業者の変更を決定したが、今後は市内業者製造による当日焼きパンは提供できないのか。
  - イ 本年5月、栗屋学校給食センターのおかずにもプラスチック片が混入していたが、調理委託業者への今後の対応は。
  - ウ 11月19日、新しい米飯納入業者の米飯に赤いプラスチック片が混入していたとの発表があった。新しい学校給食センターである栗屋学校給食センターでも新しい米飯納

入業者でも異物混入が相次ぐが、今後どう防ぐのか。

## 2 徳山駅南北自由通路の安全性について

(1) 障害者や高齢者への、安全な利用への配慮は十分か、以下について問う。

- ア 手すり
- イ 点字ブロック
- ウ 音声案内
- エ 案内板
- オ エレベーター、エスカレーター

(2) 障害者・高齢者にとって利用しやすい施設となっているか。

---

## 1 5 福田健吾（新誠会）

### 1 市の考え方を問う

(1) “子育てするなら周南市”について以下を問う。

- ア 来年度からの医療費無料化の拡充以外に何かあるのか。
- イ 自主財源で行うことの自由度の高さと独自性をどう考えるのか。
- ウ 周南が一番だと言うには具体策を示すべきであり、思いがあれば具体的な指示は出ると考えるが。
- エ 子育て支援で最も有効なものは経済的支援であると考えているかどうか。

(2) 空き家再生等推進事業（社会資本整備統合交付金等の基幹事業）の活用について以下を問う。

- ア 対象地域はないのか。
- イ 自主的な解決をするまで待っていたのでは安全は確保できないが、どう考えているのか。

(3) 新徳山駅ビルについて以下を問う。

- ア 施設の維持管理費と費用対効果をどう考えているのか。
- イ 中心市街地の他の店舗は賃料を払っているが、そのバランスをどう捉えているのか。
- ウ これまでと、そして今後、市民に対しての説明をどう考えているのか。

---

## 1 6 福田吏江子（新誠会）

### 1 中心市街地の活性化が市域全体に及ぼす効果について

(1) 中心市街地の活性化がなぜ重要なのか、その本質を問う。

(2) 平成25年3月に策定された周南市中心市街地活性化基本計画事業の進捗について、以下を問う。

- ア 事業は計画どおりに進んでいるか。
- イ 実施した事業の手応えは。
- ウ 中心市街地活性化施策の今後の展開を問う。
  - (ア) 来街者の中心は50歳以上の方々であるが、ニーズは把握しているか。また若者、女性を呼び込むための方向性や重点化施策は何か。
  - (イ) 「Zootと周南推進事業」の今後の展開は。

(ウ) 回遊性を高めるための楽しく歩いたり移動したりできる空間づくりとは、具体的にどのようなことか。

(エ) 徳山駅南側のにぎわい創出が課題であるが、市長の考えは。

## 2 周南市まち・ひと・しごと創生総合戦略（素案）について

(1) 港湾整備の重要性について以下を問う。

ア 本市にとって港湾整備がなぜ重要なのか、その本質を問う。

イ 今後の港湾整備の展望を問う。

(2) 「ひと」と「しごと」の呼び込みについて以下を問う。

ア コンビナート電力利活用構想は、どのように進めていくのか。

イ テクノロジーとクリエイティブ分野での起業支援あるいは企業誘致を推進してはどうか。

---

## 17 福田文治（参輝会）

### 1 新徳山駅ビル整備について

(1) 核施設となる民間活力導入図書館を必要とする根拠は何か。

(2) 既存の図書館との役割分担をどう考えているのか。

(3) 中心商店街とどのように連携して活力を生み出すのか。

(4) 他市の民間活力導入図書館について問題が発生しているが、今後の方向性はどうか。

### 2 野犬対策について

(1) 市民から苦情を聞くが、対策はとっているのか。

---

## 18 坂本心次（新誠会）

### 1 めくもりのある地域の農林業振興について

(1) 農林業先進地であった本市の今後の取り組み方を問う。

(2) 過疎地域の基幹産業である農林業を取り巻く、今後の若者の移住・定住施策とは何か。

### 2 めくもりのある地域の区画整理事業の進捗について

(1) 久米中央土地区画整理事業の進捗状況はどうか。

(2) 富田西部第一土地区画整理事業の進捗状況はどうか。

(3) 区画整理事業の取り組みにより、市としてどのような効果が生まれてくるのか。

---

## 19 中村富美子

### 1 新徳山駅ビルに整備する民間活力導入図書館について

(1) 民間活力導入図書館の指定管理は、CCCが有力な選択肢の一つと表明している。しかし、CCCが運営する武雄市図書館や海老名市図書館では不祥事が起きている。公金は市民に説明のつく使われ方がされなくてはならない。そこで、以下を問う。

ア CCCと共同声明を発表して連携をしてきたが、このやり方に問題はなかったのか。

イ 新徳山駅ビルの総床面積は約5,000平方メートルだが、図書館と物販、カフェの面積は。

ウ 指定管理は公募すると特別委員会で行われたが、指定管理料は幾らか。また、CCC

は有力な選択肢の一つということだが、ほかにどのような業者が考えられるのか。

エ 物販とカフェ部分の使用料は。

オ 民間活力導入図書館の蔵書は何冊くらいになるのか。また、購入するとすればその購入先は。

カ 民間活力導入図書館は、何人体制で運営するのか。

キ ICタグを検討することだが、この作業は指定管理を受けた業者がするのか。また、事業費はどのくらいを見込んでいるのか。

ク 新徳山駅ビルに整備する図書館は、全国に事例がほとんどなく、公で管理をするのが難しいため、指定管理での運営を強調するが、物販・カフェを切り離し、図書館部分を直営で運営すべきではないか。

ケ 民間活力導入図書館で、にぎわいの創出を強調するが、本当のにぎわいは地域経済が潤っていて初めてつくれるものではないか。

(2) 新図書館の基本方針について問う。

ア 図書館法に基づく図書館で間違いはない。しかし、既存の5館と同じものではないと言われている。明確な基本方針を示し、直営で運営すべきではないか。

---

## 20 友田秀明（嚙矢会）

### 1 南陽工業高校の存続について

(1) 県教委が公表した県立高校再編整備計画で、統廃合の対象に南陽工業高校が示されたが、周南市としての考えと対応は。

### 2 新庁舎建設について

(1) 建設コストの高騰等で入札不調が相次いでいるが、新庁舎の建設費も、既に示された80億円を超えるような事態になったときはどうするのか。

### 3 観光行政と情報発信について

(1) 平成24年7月、市長は「周南コンベンションシティ」の推進を発表されたが、順調に進んでいるのか。

(2) 民間放送テレビ番組を使った広報活動を提案するがどうか。

(3) 市内各地でイベントが開催されているが、状況は。

(4) 市内のイベントを統括管理するセクションはあるのか。

---

## 21 古谷幸男（嚙矢会）

### 1 新徳山駅ビル建設について

(1) 新徳山駅ビル建設、駐車場、駐輪場、底地買収費解体それぞれの事業費と合計額は。

(2) 導入しようとしている民間活力導入図書館の機能と内容はどのようなものになるのか。

(3) 連携しているCCCは、これまでどのようにかかわってきたのか。

(4) 指定管理は新徳山駅ビルのどの範囲か。

(5) 指定管理料は幾らになると試算しているのか。これまでの経緯から約2億円余りと推定するがどうか。

(6) 指定管理者に求めるものは何か。

(7) 南北駅前広場の整備計画を問う。

## 2 市道の維持管理及び改良について

(1) 歩道及び街路樹の管理に対する考え方を問う。

(2) 単市事業の市道改良の取り組みはどのように考えているのか。

## 3 総合支所、支所、公民館の整備について

(1) 新南陽総合支所及び鹿野総合支所の整備計画の進捗状況は。

(2) 長徳地区と和田地区は公共施設再配置計画のモデル事業となっているが、その進捗状況は。

---

## 2 2 兼重 元（新誠会）

### 1 新徳山駅ビルの図書館建設計画について

(1) 「共に。周南市」、これは市長の市政運営の基本姿勢だろうが、市民参画条例前文にもわかりやすく示してある。新徳山駅ビルに整備する「民間活力導入図書館」にかける市長の揺るぎない意志を聞きたい。

(2) 新徳山駅ビルの民間活力導入図書館の建設計画に反対する立場からは是非を問う「住民投票条例制定を求める」署名活動が起こされた。以下、見解を問う。

ア 周南市にとって重要な政策である「徳山駅周辺整備事業」が、現段階にあって直接住民の意思確認を必要としているのか。

イ 住民投票で、直接市民に「新徳山駅ビルの民間活力導入図書館計画の是非を問う」としているが、なぜこのタイミングと考えるか。

ウ 徳山駅周辺整備の計画づくりに主体的にかかわってきた「徳山駅周辺デザイン会議」の性格と、これまで果たしてきた役割は何か。

エ 関係者とこれまでどのような接触をしてきたのか。また、徳山駅周辺整備に対する具体的なビジョンは何か、確認しているのか。

オ 新徳山駅ビル図書館建設計画を直接担当する部署として、教育委員会との連携は必須であるが、どう進めているのか。

カ 既存市立図書館5館の基本的機能とは何か。また、現状で充実しているのか。以下、認識を問う。

(7) 図書館は、地域にとって知の拠点として位置づけられているのか。

(イ) 建設後の運営は指定管理者に任せることになっているが、公設図書館に民間活力を導入することの是非は。

キ 既存図書館との違いをどう確保するのか。特に、これまで図書館を利用しなかった新たな図書館利用者の確保への対策は。

(7) 既に公表されているイメージ図から何を訴えるのか。これまで確認した市民ニーズへの対応はどうか。

(イ) CCCとの関係のいきさつは。

(ウ) 選書体制はどうするのか。

ク 現行の駅ビルとの違いを含め、新徳山駅ビルの維持管理経費総額と費用対効果の確保はどうか。